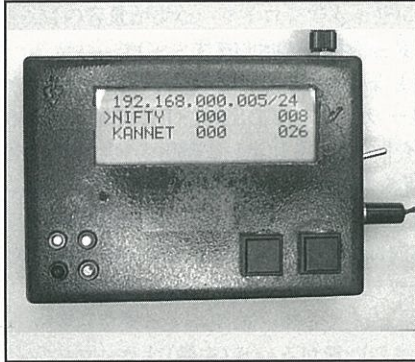


モジュール&ワンチップによるワイヤレスの活用



モジュールを使って
マイコンを無線 LAN へ簡単接続！

無線 LAN 変換器 WiPort による 電子メール受信チェッカの製作

外丸 順一
Junnichi Tomaru

近年は携帯型の製品のネットワーク化が進んでいます。現場で使用する携帯型機器などをワイヤレスで LAN に接続することによって、その場から入力したデータの送信ができるなど、業務の効率化が図れます。

機器を無線化すると、有線 LAN の配線が困難な場所への設置なども可能となり、新しい分野への応用が期待できます。

手軽に無線化する手段の牽引役として期待できる製品が、今回紹介するラントロニクスの「WiPort」です。

I/O やシリアル・インターフェースなどの機能を持つデバイスをサーバ化するという意味で「デバイス・サーバ」と呼ばれています。

● ワイヤレスの電子メール受信チェッカを製作

WiPort を使って、電子メールの受信数チェッカ (写

真 1) を作ってみました。パソコンから離れた作業場などで受信を知るのに役立ちます。

▶ 製作した電子メール受信チェッカの仕様

作業台などの上に置くことを想定したので、ケースをあまり大きくすると邪魔になってしまいます。そこで、多ピンで高性能のマイコンを使用するよりも、必要最低限の機能を搭載して、持ち歩きしやすいようにしました。

機能としては、以下の項目を目標としました。

1. 複数のアカウントがチェックできること
2. アカウントごとに任意の周期でチェックができること
3. 誰から来たメールなのかが分かること
4. 最低限の動作状態が見えること
5. 電池で動作させてもある程度の時間動作すること

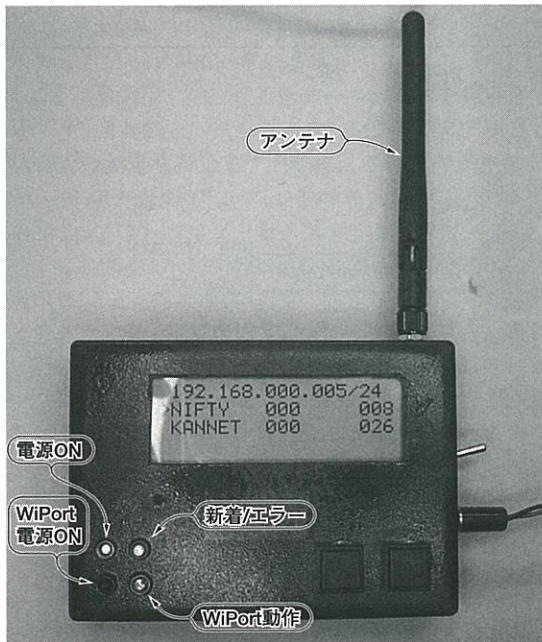


写真 1 無線 LAN を使う電子メール受信チェッカ

無線 LAN への接続を可能にする モジュール WiPort

● 組み込みを意識した小型モジュール

WiPort の外観を写真 2 に示します。500 円玉より一回り大きいサイズ (3.25 × 3.39 × 1.03 cm) の金属ケース内部に、無線 LAN 機器を構成するのに必要なハー



写真 2 無線 LAN 接続モジュール WiPort の外観